

カメラだより

刈谷関連のさまざまな映像をお届け！



▲市公式
YouTube チャンネル

26年ぶりの刈谷開催！少年の主張

総合文化センター(8月23日)



県内39,717人の中から選出された14人の中学生が日頃の生活を通じて考えていることや実践していることを発表しました。刈谷市からは朝日中学校の秋本菜々子さんが選出され、「多様性が当たり前になるために」という題で区別と差別の違いや少数派の尊重について主張しました。若者の心からの主張に、多くの参加者が魅了されました。

伝承する奉納神事

野田八幡宮境内(8月28日)



市指定無形民俗文化財で300年続く野田雨乞笠おどりが3年ぶりに開催されました。浴衣に赤いたすきがけ、菅笠の姿の踊り手が2人1組で雨乞の唄と財払いにあわせて太鼓を打ちながら踊ります。また、ほら貝の音色にあわせた所作にも趣があります。当日は、大人も子どもも真剣な表情で踊りを披露しました。

カキツバタを守る！

小堤西池(9月9日)



9月8日から11日にかけて、国指定天然記念物「小堤西池のカキツバタ群落」の保護活動が行われました。この日は、小堤西池のカキツバタを守る会の会員や企業、学生、市民など約110人が参加し、ヨシやアンペライなどの除草を行いました。カキツバタを傷つけないように、手作業での除草は大変ですが花を増やすためと、暑い中皆さん懸命に活動していました。

もしもの時に備える大規模訓練

総合運動公園(9月11日)



総合防災訓練が4年ぶりに開催されました。この日は、消防、警察、自衛隊、地元企業など、約150人が参加し、高層ビル火災対応訓練や、事故車両負傷者救出訓練などが行われました。また、段ボール製のベッドや災害用トイレの展示などのブースも設けられ、訪れた人は防災減災の意識をより一層高めていました。